

# 東海北陸

Branch Report Vol.65

TOUKAI-HOKURIKU

2016.August



変貌を遂げる名古屋駅前  
東海北陸支部 松本利治氏 撮影



公益社団法人  
日本建築積算協会・東海北陸支部

支部長あいさつ 東欧を訪れて思うこと 支部長 小野 徹郎	1
平成 28 年度 東海北陸支部定時総会報告	2・3
平成 28 年度 事業計画	4・5
平成 27 年度 支部収支決算報告	6
事業計画委員会だより 事業計画委員会 委員長 碓谷 将紀	7
会員委員会だより 会員委員会 委員長 中川 英人	7
講習委員会だより 講習委員会 委員長 山田 治	8
教育委員会だより 教育委員会 委員長 藤曲 充信	9
設計審査委員会だより 設計審査委員会 委員長 伊藤 健蔵	9
データベース委員会だより データベース委員会 委員長 加藤 一也	10
ホームページ委員会だより ホームページ委員会 委員長 碓谷 将紀	10
資格制度委員会だより 資格制度委員会 委員長 林 進	11
平成 28 年度 (後半) 講習会のご案内 講習委員会	12
地域委員会 岐阜から 地域委員会 委員長 加藤 一也	13
静岡だより (なんか変?) (株)アイピーエス 長山 充裕	13
タイぶらり鉄道の旅 BDC 市川 昭二	14・15
北陸支部便り (富山・石川・福井) 北陸副支所長 高島 義昭	16
就業体験 名古屋市立工芸高等学校 建築システム科 2年 根岸 竜也	16
積算業務に携わって (株)アイピーエス 積算部 折原 香奈子	17
建築コスト管理士 CPD 生涯学習優秀賞を受賞して 堀井 庄二	18
とある会社案内 大日本土木(株) 積算グループ 加藤 一也	19
東京から その 12 支部会員 西田 彰	20
積和会ゴルフコンペのご案内	21
賛助会員名簿・建築積算士補認定校	22
暑中お見舞い申し上げます	23~25
協栄産業株式会社	26
株式会社 大成出版社	27
山田印刷所	28
編集後記	29
TOMO データサービス株式会社	30



## 「東欧を訪れて思うこと」



(公社)日本建築積算協会  
東海北陸支部

支部長 小野 徹郎

(名古屋工業大学名誉教授)

本格的な暑さを迎える時節になりましたが、会員の皆様にはそれぞれのお立場でご活躍のことと思います。今年度の支部総会・本部総会も終わり、新しい方針で活動しているところです。今年度は本部の財政状況が芳しくなく、東海北陸支部は本部交付金が大幅に減額され赤字予算でスタートしました。厳しい財政のもとですが会員の皆様へのサービスがマイナスになることはないように運営いたします。こうした状況の中、支部としては会員増強を第一の目標に据えて活動していきたいと考えておりますので、会員の皆様におかれましても是非お知り合いの方々に一人でも多く会員になっていただくようお願いください。

6月に国際会議出席を機に東欧のポーランドとチェコ共和国を訪れました。この二つの国は長い歴史の中で波瀾の歴史を刻んだ国です。特に近・現代史上ではドイツとソ連の狭間の中で、苦難の道を歩んで来ています。第一次世界大戦、第二次世界大戦を経てスターリン政権下のソ連の衛星国になりました。これらの国の当時の状況は知る由もありませんが、「プラハの春」・「ビロード革命」などの民主化運動を経て今を生きています。その民主化運動からわずか二十数年しか経っていませんが、少なくとも一旅行者から見れば、かつての一党独裁の共産主義政権下より豊かになっており、共産主義政権下の権力者による言論統制と富の分配の不平等さは無くなっているように見えます。プラハで訪れた共産主義博物館の展示はそれを如実に語っていました。

理想的な社会を目指したマルクスの資本論に基づく社会とは程遠い、共産主義政権下の一党独裁

の危険性を強く感じました。当然こうした一党独裁の危険性は資本主義社会、民主主義社会でも起こり得ることであり、その末路は同じかもしれません。また今度の旅行で念願であったアウシュビッツを訪れることが出来ました。そこで目にしたものは想像を絶する行為で、人間はその置かれた状況下では同じ人間に対してこうした残虐な行為をなし得ることに改めて驚愕しました。社会がある一つの方向に動き出した後は、人々はこうした流れを阻止することはできなかつただけではなく、逆に積極的に協力さえしたのです。ヒットラーの一党独裁下でそれらのことを実行したのは、ハンナ・アーレント\*が言う様にごく普通の人であったと思われます。日本も第2次世界大戦下ではインドシナにおけるイギリス人捕虜に対する扱いや中国大陸における虐殺など同じ道を歩んでいたと言えます。

こうした歴史的な事実に対して人は本当に学んでいるのでしょうか。東西冷戦終結後、民族独立の流れの中で世界はボスニア紛争に見られた残忍で不幸な戦いを経験しました。この後、21世紀に来るものは、排他主義であり自らの国の尊厳？をベースにした別の一党独裁の帝国主義なのでしょうか。イギリスのEU離脱の結果は国民投票の怖さを示したものと思われますし、アメリカの次期大統領候補のトランプの発言、我が国の安保法制、秘密保護法の整備など、危険な方向だと思えます。戦争の恐ろしさを認識し、一つの理想像を基本とした我が国の平和憲法の国際社会の中の価値と重要性を改めて噛み締めています。

豊かさを維持して戦争の無い世界を形成するには、互いの立場を理解する知性と、将来に向かって理想を掲げて前に進み、それを崩す体制に早い段階でNOという勇気が必要ではないでしょうか。

\*ドイツ出身の政治哲学者、米国コロンビア大学教授、ユダヤ人。1963年アイヒマン裁判のレポートを雑誌「ニュー Yorker」に掲載しユダヤ人社会から激しい非難と攻撃を受ける。  
参考文献：『イエエルサレムのアイヒマン』みすず書房

## 平成28年度東海北陸支部定時総会報告

1. 日 時 平成28年4月22日（金） 17:00～17:45
2. 会 場 中日パレス  
名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル5階
3. 出席者 当日出席者30名 委任状229通 計259名
4. 議 事 17時00分川辺副支部長より、平成28年度支部定時総会の司会挨拶。

一、開会の辞～藤井正王副支部長より平成28年度東海北陸支部定時総会の開会の辞。

### 一、支部長挨拶（要旨）



桜も終わり新緑の美しい季節になりました。会員の皆様にはお忙しい中、平成28年度の東海北陸支部総会にご出席いただき有り難うございます。

黒田総裁のデフレ脱却の掛け声のもと政府、日銀一体となって市中にお金をばらまき一時的に景気が回復したかに見えましたが、円高傾向で日経ダウも2万円を大きく下回り、経済の先行きの不安感は増えています。また東日本大震災の記憶も消えない中、熊本地震が起き、多くの人命が建物の下敷きで失われ

ました。改めて建物の耐震性の重要性を認識しました。

私たちの建築積算の仕事はこうした結果と無縁ではありません。むしろコストと建物の安全性は表裏一体です。性能をきちんと評価して、性能に見合った適正価格設定が必要です。これらの歯車が狂っていることが今度の被害の一因になっていると思います。その適正価格算出の中心に居るのが我々積算業界です。このところ国土交通省からも適正価格積算に関するいろいろな施策が出ています。我々は、建築という商品を競争原理の中で、性能を確保した上で適正価格を設定、提示出来る唯一の職能であり、今後ともその責務を果たしていかなければなりません。

日本建築積算協会は昨年5月には協会創立40周年を、支部も35周年を迎えました。東海北陸支部としては今年度の活動方針を軸に、積算の重要性を社会的に再認識してもらうように頑張りたいと思っておりますので、会員皆様方の一層のご協力、ご支援をお願いいたします。

### 一、来賓ご挨拶

本部より橋本理事にご出席頂き、ご挨拶を頂戴致しました。

### 一、定足数の確認（道家事務局長より）

本日出席会員数30名 有効委任状229名 計259名。

平成28年4月1日現在の議決権数391名。議決に必要な定足数は支部規程第14条第5項の規程により正会員数の過半数、つまり196名以上が成立要件です。従ってこの総会は成立していますと報告。

### 一、議長選出

司会者より、支部規定第8条第1項の規定により、小野徹郎支部長を指名。

### ◇ 議事録署名人の指名

議長より議事録署名人として堀田淳二氏と高島義昭氏のお二方を指名。

## 一、議案審議

### ■第1号議案 平成27年度事業報告承認の件

碓谷事業計画委員長から平成27年度事業報告の説明があり、審議に入る。  
議長からご質問、ご意見のある方の発言を求めた。  
特に発言がなく、満場の拍手で第1号議案を承認した。

### ■第2号議案 平成27年度収支決算及び監査報告承認の件

道家事務局長から平成27年度収支決算報告書の説明があり、審議に入る。  
監事として佐野洋治監事から収支はいずれも正確であると報告があった。  
議長からご質問、ご意見のある方の発言を求めた。  
特に発言がなく、満場の拍手で第2号議案を承認した。



会場風景

### ■報告事項1 平成28年度事業計画に関する件

碓谷事業計画委員長から平成28年度事業計画の説明があった。

### ■報告事項2 平成28年度収支予算に関する件

道家事務局長から平成28年度収支予算の説明があった。

議案審議・報告事項が無事終了し、議長退席。

## 一、閉会の辞～藤井支部長よりあり、17時45閉会。



CPD 優秀者表彰



懇親会風景



# 平成28年度事業計画

## I. 支部事業活動方針

昨年公益社団法人日本建築積算協会は40周年を迎え、東海北陸支部も35周年の記念事業を展開しました。こうした中、国立競技場問題などが発生し改めて積算の重要性を認識させられました。我々が職能を通して社会に貢献できるのは、正しい価値評価に基づく建築のコスト管理にあります。コスト管理、積算の重要性を社会により深く浸透させ、建築生産における我々の職能の社会的評価を高める活動を軸に、専門家集団としてのポテンシャルの向上を目指した活動、若手技術者育成のスタートとしての教育の場での積算教育を拡大する活動などの支部事業を展開します。

- 1) 積算関連資格の重要性の社会的認知と活用についての周辺整備
- 2) 非会員資格者の会員化に重点を置いた会員の増強
- 3) 地域に根ざした会員サービスの向上
- 4) 地域での若手人材の育成と資格者への新しい知識修得支援
- 5) 教育機関での建築積算教育の拡大

積算、コスト管理に重要性が認識されつつある中、積算資格の社会的認知を高め、積算資格に対する需要を引き起こすことは、結果的に積算協会の基盤を固めることとなります。その一環としてあらためて資格者の活用について行政に積極的に働きかけると同時に、公的な機関に設計審査制度をPRしていきます。CPD登録を中心に電子情報の多角的な運用によって会員のレベルアップを図るとともに、その運用の会員への支援を行います。会員の増強の柱として非会員資格者協会入会促進を行います。また会員相互の意見交換の場を拡大して会員サービスに努めます。積算士補資格を基本に教育機関に於ける積算教育の充実と拡大を計ります。活動及び運営に関しては支部会員各位の意見を反映して内容の充実を図っていきます。

## II. 支部委員会活動

### ◇事業計画委員会

- ①協会に新しい魅力を創出し、会勢拡大に努める。
- ②各委員会との調整を図る。
- ③会計処理の整備、予算管理の推進、事務局業務の効率化とコスト削減を図る。

### ◇会員委員会

- ①会員・賛助会員の増加を図る。
- ②会員サービスの向上を図る。  
情報提供・親睦事業
- ③建築コスト管理士の活躍の場を、協会専任講師として養成を図る。
- ④木造住宅耐震診断の相談窓口開設を検討する。
- ⑤周年事業の記念講演会を開催する。

### ◇広報委員会

- ①会員・賛助会員への情報提供誌として充実した支部報を継続して発行する。
- ②会員交流の場として、会員投稿ページを設ける。

③会員以外への広報活動の充実を図る。

◇ホームページ委員会

①広く一般の方にも「積算」を知っていただける場を提供する。

・ホームページのわかりやすさ、活用のしやすさを図る。

②会員サービスの充実を図る。

・素早い情報公開。

◇講習委員会

①各種研修会・講習会を積極的に実施する。

②地域部会が実施する積算研修会を支援する。

③地方の会社へ講師を派遣する出張講習会を開催する。

◇教育委員会

①建築積算士補の認定事業に伴う、大学・高専・工業高校・各種専門学校等において、当協会作成のテキストによる積算教育導入の広報と、講師派遣及び試験を行う。

②認定校への情報提供と支援を行う。

◇資格制度委員会

①本部が実施する建築積算士試験、建築コスト管理士試験を支援する。

・建築積算士一次試験（学科） 平成28年10月23日（日）

名古屋会場：中日ビル

・建築積算士二次試験（実技） 平成29年 1月22日（日）

名古屋会場：昭和ビル 金沢会場：石川県勤労者福祉文化会館

・建築コスト管理士試験 平成28年10月23日（日）

名古屋会場：昭和ビル 金沢会場：石川県勤労者福祉文化会館

②コスト管理士のCPD登録の促進と支援を行う。

◇設計審査委員会

設計審査システムの充実と設計審査制度の活用を広めるための活動をする。

◇データベース委員会

①ここが知りたい積算勉強会のQ & Aを整備して会員に公開する。

②将来解体時建設副産物のデータ化を進め、ホームページ掲載のデータベース資料を広く活用できるよう講習会、支部報を利用して広報活動を推進する。

③物価版に掲載されていない単価表の作成を進める。

◇地域委員会

①地域別勉強会を講習委員会と連携して実施する。

②新規会員の勧誘を行い、地域部会の活性化を図る。

◇北陸支所

①コスト管理士のCPD登録支援に会場（福井・石川・富山）を設置して行う。

②地域の建築関連団体と連携し、建築積算に関する講習会を開催する。

## 平成27年度支部収支決算報告

## 収入の部

科 目	予算	決算	差異
人材育成及び認定事業	2,078,000	2,181,370	103,370
社会人教育収入	2,078,000	2,181,370	103,370
調査研究及び情報発信事業	910,000	951,335	41,335
会誌発行収入	310,000	311,000	1,000
書籍出版収入	600,000	640,335	40,335
評価評定及び相談事業	1,000,000	324,000	-676,000
法人評定受託収入	1,000,000	324,000	-676,000
その他	246,000	386,639	140,639
支部運営金	6,800,200	6,644,300	-155,900
一般運営金収益	6,800,200	6,644,300	-155,900
当期収入計	11,034,200	10,487,644	-546,556
前期繰越収支差額	5,549,042	5,549,042	0
収入合計	16,583,242	16,036,686	-546,556

## 支出の部

科 目	予算	決算	差異
事業費	4,133,000	3,714,963	-418,037
人材育成事業費	2,435,000	2,376,660	-58,340
調査研究事業費	1,196,000	1,168,442	-27,558
評価評定事業支出	502,000	169,861	-232,139
管理費	7,301,200	7,115,144	-186,056
当期支出計	11,434,200	10,830,107	-604,093
当期収支差額	-400,000	-342,463	57,537
投資活動収入	400,000	3,301,219	2,901,219
当期繰越収支差額	5,549,042	8,507,798	2,958,756



## 事業計画委員会だより

事業計画委員会

委員長 剛谷 将紀

4月22日に皆様のご協力にて平成27年度の総会も無事終わりました。ありがとうございました。

今後の事業計画委員会の活動は来期の役員選出となります。協会の役員さんは皆様もご承知の通りボランティアでおこなっています。役員になると時間やお金を使って「建築積算」の為に尽力を注いで頂いていますが、役員にならないと得られないものもたくさんあります。各々の事業における情報交換や人との繋がりなど、役員ならではの利益もたくさんありますので、役員になりたい！という方は遠慮なく申し出て下さい。特に若い役員が不足していますので、若くして経験豊富な方々に囲まれて学びを深めたい方は、優先的に役員になれると思いますので、是非ともよろしくお願い致します。(現在私が最年少だと思われるので、若い役員さんが誕生したらうれしいな)

また本部での事業計画委員会では、細かいことはお知らせできないのですが、積算協会のあり方や、どうしたら積算協会の認知度や会員さんを増やすことが出来るのかを、全支部集まって討議しています。平成28年度の事業計画も作られ、[人材の育成][調査研究の充実と情報発信の促進][評価評定および相談事業の推進][持続可能な財政基盤の構築][協会のブランディング][会員の増強][ホームページおよびICTの活用促進]を軸に、協会として社会貢献を果たすと共に、会員・資格者へのサービス向上を目指しています。その為に協会本部でもいくつもの委員会を設け、それぞれがこの事業計画を基に活動しております。

私を含めた「建築積算」に関わる全ての方々の為に、大勢の方々が協会で活動されていますので、今後とも暖かい目で見守ったり、参画してみたりしてください。

## 会員委員として今思う事

会員委員会

委員長 中川 英人

建築積算協会認定事業である建築積算士、コスト管理士の資格を取得されながら、会員非登録資格者が圧倒的に多い状況は誠に残念なことです。ここ1、2年は入会PRの活動で増加傾向にありますが、会員として受けられるサービスが浅く、メリットも感じられないからというのが大きな理由と思われます。35年前(1981年)の当協会の会員数は2,800名に達していたようですが、現在は3,800名とこの間1,000名ほどの増員でとどまっている訳ですから、組織として建築界に、社会に大きく影響を与えるほどにはなっておりません。これは積算の重要性や社会的認知度がまだまだ浸透していないことによるものと考えます。教育現場でも建築生産で積算のさわりを紹介する程度で、学生にとっても積算業務はほぼ未知の領域となっています。しかしながら今年4月より改正品確法による「入札時積算数量書活用方式」が導入試行されたことで、積算数量に対する責任は重くなったわけですから、その責任ある数量算出に係わる積算者は誰であるのか、その任に十分堪え得る素養と能力を有する信頼に足る技術者はどこに求めたらよいのか、発注者や設計者は必ずこう考えられるはずです。1967年、日本建築積算事務所協会(後の日本建築積算協会)設立に大きく係わられた宮谷重雄氏(二葉積算創始者)は40年前にすでに入札時数量公開の必要性を説き、RISC的業務処理に習熟した積算専門家がどうしても必要になることを予見し、積算基準と資格制度の整備確立に尽力され、今年やっと積算数量活用方式が試行されるころまでたどり着いたのであります。日本建築積算協会を組織する会員の方々の地道な努力があつてこそですが、あまりに時間を要しました。協会に一人でも多くの方が所属され、組織を大きく動かすことで更なる積算技術者の業務領域拡大と職能の地位向上につながります。何卒ご協力を宜しくお願い致します。

## 講習委員会だより

講習委員会

委員長 山田 治

本年度も例年通り講習会を実施しております。昨年度と同様のプログラムでこれまでに、『建築積算入門(新人研修)』『建築数量積算基準』『建築数量積算の実技(躯体と仕上の拾い)』までが終了しました。

建築積算入門では、当協会発行のガイドブックである建築積算Ⅲに加え、よりわかり易く説明するためにパワーポイントのサブ資料を用いて、講習会参加の新人さんへ、積算の重要度をPR致しました。建築数量積算基準では、時間の許す限り、細部にいたるまでの基準を説明しました。多少時間不足でしたので来年からは、改修・外構部分においては、新築と重複せぬ様に的を絞っての講習会とする事としました。

実技の拾いでは、躯体に時間を掛けましたが、やはり実技演習において、なかなか拾いの手が進まぬ様でした。講師からは、受講者に必ず復習をし、繰り返し演習の大切さを促しました。

後半も種々の講習を予定しておりますので、どうか協会のHPでご確認の上、関係各位の該当者がお見えになりましたら受講を勧めてください。

ここからは、私ごとになりますが、東海北陸支部の役員を拝命してから、今年で早10年の節目を迎える事となりました。教育・講習委員時代から始めました『ここが知りたい勉強会』も本年6月を持ちましてとりあえず休会としました。

足かけ7年で107回の開催と現場見学会は年に一度のペースで開催できました事は、勉強会に参加されました会員各社の皆様と、心よく講師を引き受けて頂きましたメーカー・施工会社のご協力の賜物と感謝しております。この紙面をお借りして御礼申し上げます。

今までに色々な方々と名刺の交換をさせて頂き、日程の調整・勉強会の内容等を打合せしました。弊社へお越しいただいたわけですから、まず

は弊社の名刺で交換します。積算協会のHPをパソコンでご案内しながら、『ここが知りたい勉強会』の趣旨・参加会社・メンバー構成等の説明をします。当然皆様初めての方ですから、そんな協会もあるのですね。と驚きの表情とともに、お忙しいのに大変ですねと労っていただきました。

HPに興味を示していただければ引き受けていただいたも同然です。皆様営利目的の会社ですから、G&T(ギブアンドテイク)で営業活動ができるならと引き受けて頂ける会社、自分の一存では決めかねると言われる方、面白そうですねと即決される方、本当に色々な方々に講師を引き受けて頂きました。

勉強会当日には、本社からもお見えになり、受講者よりも講師の方が多いのではと言う勉強会もありました。又講師は口下手で引き受けなけれど、会員になりますからと、会員になられた方もお見えになります。

どの講師も会社の看板を背負って来ているわけですから、どんな質問にもわかり易く丁寧な回答を頂きました。時間が足らずに我々のアフターにもお付き合い願ひ、盛り上がった勉強会もありました。その時には積算協会の名刺をやおら出し、協会のPRをしてまいりました。

会社の名刺の威力ほど当てにならぬものはありません。永遠に持続はしないからです。しかし協会の名刺とか積算士・コスト管理士等の資格は威力があると思います。ある客先での打合せで、帰り際に実は私はこんな事もしておりますよと、協会の名刺を出しますと、「そうかどこかで見かけたとは思っていたが、更新講習会の講師さんでしたよね」と、急に親近感と共に見積書に対しても信頼できるものとして受け取って頂いた経験があります。

つらつら述べましたが、積算協会の会員だが何もメリットがないと言うのではなく、それを自分なりに上手に使ってPRする事が大切なのではないのでしょうか。若手会員も頑張っています。先輩諸氏もどうぞ技能伝承の面で、どしどし活躍される事を期待しております。

## 教育委員会だより

教育委員会

委員長 藤曲 充信

新年度になり早くも4か月が過ぎました。教育委員会としては、今年度中に学校との教員・講師交流会を開催する予定です。既に認定校となっている学校とこれから新たに申請される学校若しくは取組みたいと思っている学校をお招きし、学校の授業時間や講師の確保と指導要領、そして学生・生徒の受講に於いて、建築への興味や希望者の可否などについて、座談会形式でご意見をお伺いしたいと思っております。また、2020年に東京オリンピックが開催されますが、今から建築ブームが盛上る時期に、学校としてどの様な展望でおられるか、是非聴きたいと思えます。また、教育委員会では、東海北陸7県内における認定校を増やす為、建築積算授業並びに建築積算士補取得試験や教員・講師交流会などについて、学校向けのアンケート調査を7月に作成し、8月ごろから東海北陸7県（愛知・岐阜・三重・静岡・福井・富山・石川）97校に対して、ダイレクトメールを実施する予定です。

東海北陸支部の学校における積算授業の対象は、工業高校が静岡県立浜松工業高等学校・愛知県立碧南工業高等学校・名古屋市立芸芸高等学校・静岡県立島田工業高等学校の4校、専門学校が東海工業専門学校（金山校3科・熱田校2・3年生）・岐阜県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学の2校、大学が愛知産業大学・椋山女学園大学の2校の計8校が積算授業を予定しており、4月より来年2月までに積算授業と建築積算士補資格試験を実施する計画となっています。昨年度の支部内合格率は73%、全国平均77%より4ポイント下回る結果となりました。学生一人一人の建築への興味とやる気を引出し、全国平均を上回る様に講師が学生と向き合い、授業内容の改善をしたいと思えます。

## 設計審査委員会だより

設計審査委員会

委員長 伊藤 健蔵

7月に入って早くも蒸し暑い日が続き今年の夏は、このまま暑くなってしまふのか先が読みづらい時季にさしかかっています。（この原稿が読まれる頃には夏バテ気味の方も多いのでは・・・）

先が読みづらいといえば現在の世界経済も同じくイギリスのEU離脱による円高株安とじわりと景気の悪化を予感させます。参議院選挙は与党の大勝となり、どんな矢を放ってくれるか期待したいところです。

名古屋では名古屋城の天守閣の木造復元構想の賛否も気になります。しかし実現すれば観光に乏しい名古屋にとっては大きな魅力になるのではないかと思います。

さて、設計審査委員会だよりですが今年度に入って設計審査の依頼はまだ入っておりませんので本部での活動の報告しておきます。

本部では評価評定委員会という委員会があります。会員の皆さんもご存じの方もおられると思いますが、協会のホームページでは第三者評定事業として紹介されています。まだまだ活発に活動をしているという域には達していませんが、対象業務としては

- (1) 第三者性を必要とする建築数量の算定あるいは評定
- (2) 第三者性を必要とする建築コストの評定
- (3) 見積依頼、入札等の手続きに関する指導、支援
- (4) 見積書、契約書等の評価
- (5) 建築生産過程における建築数量及び建築コストの管理に伴う業務の指導、支援
- (6) その他、建築数量及び建築工事費に関する諸問題というような内容となっています。

東海北陸支部としては、前号でも紹介しましたように岐阜県下社会福祉施設の設計書審査で多くの件数の実績を積んでおり、たたき台にもなっています。

ただし、対象も幅広く公共の第三者機関としてのメリット、デメリット、評価する側の技量の均一化、ニーズや事業の発信方法など議論すべきことも多くあり、本格的な活動に至っていないのが現状です。

簡単ではありますが、本部での今後の活動状況についてはその都度報告していきたいと思えます。



## データベース委員会だより

データベース委員会

委員長 加藤 一也

平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分。  
最大震度が 7 の地震が 2 回、6 弱が 3 回熊本で発生。早いもので 3 か月が経とうとしていますが、今なお揺れが熊本県は基より大分県で相次いで地震が数十回続いています。

そんな中、平成 28 年度のデータベース委員会の活動がスタートしました。会としては新しく副委員長に山下設計の岩田さんが就任し、平成 27 年度に未完成だった物価版に掲載されていない単価表を完成させホームページに載せるように委員全員で活動を展開すべくメンバー一同努力してまいります。

予定としては 9 月末までにある程度の意見をまとめたいと考えています。  
会員の皆様からも、それぞれの立場から貴重な意見要望をいただき、更に充実したデータベースの構築を目指したいと考えております。会員の皆様の積極的な意見、ご要望をお待ちしております。

今年 8 月 3 日～21 日はリオデジャネイロでオリンピックが開催されます。全国レクリエーション大会も 9 月 23 日～25 日に岐阜で開催されます。

私は、体力強化として今年も、岐阜シティマラソン、各務原マラソン(10キロの部)、清流マラソン(3キロの部)に参加してきました。

↓写真は清流マラソンゴール地点



## ホームページ委員会だより

ホームページ委員会

委員長 剛谷 将紀

皆様、東海北陸支部のホームページご覧になられているでしょうか。画像を小さくしたり講習会のスケジュールにカレンダーを付けたりと、少しずつ改善しています。これも委員会で話し合っただけで決定したことを修正していますので、ご希望等がございましたら協会までメールにてご連絡ください。(技術的可能な限りで変えていきます)

以前も書きましたが、当ホームページではアクセス解析が可能です。検索キーワードで一番多いものは「積算とは」でその次に「建築積算」と続きます。おそらく「積算」「建築積算」に困った方が何か助けにならないかと当協会ホームページを訪れています。また、よく見られているページは教育の「積算とは何ぞや」が一番多く、その次にデータベースの「解体廃棄物数量積算システム」です。このことからおそらく積算経験の浅い方や学生さんが「積算とは何ぞや」を見て学んだり、私のように積算業務をされている方が「解体廃棄物数量積算システム」を見て使って、解体数量を確認していると思われます。このように当協会ホームページが様々なところで見たり活用したりされていますので、今後もより良いホームページを作っていけるよう、いろいろな情報を載せていけたらと思います。

とは言ってもホームページを作る技術は特に優れている訳ではないので、基本的には業者さんに頼まなければならないのですが、とあるボタン(画像)を2ヶ所変えなければならなくなり、今回ボタン作成にチャレンジしてみました。画像に文字や違う画像を重ね、サイズを合わせてリンクを掛ける。これが結構大変で1日掛かってしまったけど、まあまあ良くできたかと思います。これ絶対素人が作った!というボタンが2つあるので、ヒマでどうしようもない時は探してみてください。(これでアクセス数増えるぞ!)

## 資格制度委員会だより

資格制度委員会

委員長 林 進

暑中お見舞い申し上げます。

平成 27 年度の建築積算士二次試験が実施されました。

### ■建築積算士二次試験結果

平成 28 年 1 月 24 日

名古屋会場 昭和ビル

受験者 65 名 合格者 51 名

金沢会場 石川県勤労者福祉文化会館

受験者 6 名 合格者 5 名

建築積算士二次試験の合格率は 79%

全国の合格者 438 名、合格率 65%でした。

### 平成 28 年度の試験予定のご案内

#### ■建築積算士一次試験

平成 28 年 10 月 23 日 (日)

名古屋会場 中日ビル

#### ■建築コスト管理士試験

平成 28 年 10 月 23 日 (日)

名古屋会場 昭和ビル

金沢会場 石川県勤労者福祉文化会館

#### ■建築積算士二次試験

平成 29 年 1 月 22 日 (日)

名古屋会場 昭和ビル

金沢会場 石川県勤労者福祉文化会館

### 建築積算士更新講習の受講について

建築積算士の更新講習の受講は、E ラーニング、又はDVDによる受講となっています。

どちらも受講が出来ない場合は、支部事務局までご相談ください。

052-264-0661

### CPD 制度のご案内

平成 24 年度に建築コスト管理士資格を取得された方は平成 29 年 3 月までに CPD 単位取得が必要となります。登録更新に必要な単位数は 5 年間で 80 単位です。

下記の単位取得例をご参照の上、規定単位数を取得されますようご案内申し上げます。

1 平成 24 年度から 28 年度は毎年 16 単位必要。

① 会誌「建築と積算」CPD 記事について  
学習内容を記す。 上限 10 単位 /1 年間

2 その他

① 当協会本・支部総会出席 3 単位 × 2 回

② 講習会等参加 1 単位 × 6 時間

③ 専門書購読 2 単位 × 6 冊

上限 12 単位 /1 年間

④ 他団体機関紙購読 4 記事 × 1 単位

上限 4 単位 /1 年間

継続能力開発 (CPD) 制度実施細目に必要履修単位の緩和措置が定められています。緩和措置を適用した場合の単位数は 5 年間で 50 単位です。

緩和措置適用の条件

1 建築積算士取得後 20 年を超える場合

2 1 級建築士取得後 25 年を超える場合

CPD 申請の詳細は、ホームページ (人材育成の CPD 欄) をご参照ください。

支部では支援サービスとして、ホームページからの登録・申請がわからない方、単位数が不足している方、パソコンの操作方法が苦手な方のお手伝いをしております。

詳しくは支部事務局まで問い合わせ下さい。

052-264-0661

## 平成28年度（後半）講習会のご案内

講習委員会

### 1. 建築積算士一次試験対策講座

「建築積算士ガイドブック」の講習と過去問題の解答と解説を行います。

- ・開催日時 平成28年9月10日（土） 10:00～16:00
- ・定員 20名
- ・場所 昭和ビル9階 会議室 名古屋市中区栄四丁目3-26
- ・受講料 8,000円 テキスト代 4,630円
- ・申込〆切 平成28年9月1日（木）

### 2. 建築コスト管理士試験対策講座

「建築コスト管理士ガイドブック」の講習と過去問題の解答と解説を行います。

- ・開催日時 平成28年9月17日（土） 10:00～16:00
- ・定員 20名
- ・場所 昭和ビル 9階会議室 名古屋市中区栄四丁目3-26
- ・受講料 積算協会会員・建築積算士：7,000円 一般：8,000円
- ・テキスト代 積算協会会員・建築積算士：4,530円 一般：4,730円
- ・申込〆切 平成28年 9月8日（木）

### 3. 建築積算士二次試験対策講座

過去の試験問題を教材として建築積算士試験問題の解き方などを詳しく解説致します。

- ・開催日時  
平成28年12月10日（土） 10:00～16:00  
建築数量積算基準の解説と経費、躯体数量積算の実技  
平成28年12月23日（祝） 10:00～16:00  
鉄骨数量積算の実技、仕上げ数量積算の実技
- ・会場 昭和ビル9階会議室 名古屋市中区栄四丁目3-26
- ・定員 20名
- ・受講料 1日のみ 8,000円 2日間 16,000円
- ・申込〆切 平成28年12月5日（月）

申込み方法など詳しくはホームページご覧ください

<http://www.bsij-tokaihokuriku.com/>

又は ホームページの検索

クリック

問合せ先 電話 (052)264-0661 F A X (052)264-0662

E-mail [toukaihokuriku@bsij.or.jp](mailto:toukaihokuriku@bsij.or.jp)



## 地域委員会 岐阜から

地域委員会

委員長 加藤 一也

平成 28 年 4 月 13 日 午後 6 時 30 分より JR 穂積駅北にある「市橋屋」にて地域員会岐阜の平成 28 年度事業計画について東海北陸支部の川辺副支部長を来賓として迎えて開催しました。

今年の 8 月で丸 1 年になります。

何とかなるさの思いで委員長として努めてきましたが、光陰矢のごとしとは言いますが、時の経つのは本当に早いと感じました。

また 1 年間頑張っ行ってこうと思います。

新規会員 若い仲間 (43 歳で決して若いとは言えませんが) が増え少しずつみんなで行こうという意気込みが出てきた感じがします。

28 年度は 5 月 29 日に中部電力関係者の好意により浜岡原子力発電所の見学会に参加してきました。参加者は他社の人たちも含めて 45 人、そのうち地域委員会から 9 人が参加しました。

名古屋からバスに揺られて 3 時間。

会員で写真撮影。なぜか 1 人足りないのです。



楽しい見学会でした。

今後も東濃方面に出向き地域委員会岐阜として新規会員の勧誘と地域部会の活性化を図り、各地区での積算の考え方、困っている事などの相談会を実施しようと企画しています。

会員皆様方には多数のご参加を心よりお待ちしております。

## 静岡だより

### 「なんか変？」

(株)アイピーエス 長山 充裕

みなさん、いかがお過ごしですか？今年もまた暑い夏がやってきました。なんか年々暑さが増しているように感じていますが、どう思います？

さて、今年もまたおかしな状況が続いていますね。西の方は大雨、なのに東の方は渇水と。特に九州地方の方々は大変だと思います。震災の後に大雨が続いていて、生活もなにかと不自由ではないでしょうか。復興のニュースも聞きますが、それでもここまで天災が続くとやはりおかしいと感じてしまうのは自分だけでしょうか。

私は、毎朝パソコンでその日の浜松の天気や台風・地震、そして日本広域の衛星画像等を見て、その日の天気や気温をみたりしています。そんな中、今年も台風の発生が 2 番目に遅かったようですが、毎日衛星画像を見ていても台風になりそうな雲の集まりがなかなかありませんでした。やっと発生したと思ったら、なんとこれがスーパー台風 (900hPa) になっていました。あとで知りましたが、たった 24 時間で 970hPa → 900hPa になったそうです。幸いにも直撃はありませんでしたが、今後こんな台風が来ることがあると思うとぞっとします。

また、ここ浜松でも今年も気温が例年より高くなっているように思います。お昼のニュースでも浜松 (特に山沿いの方ですが) の最高気温の表示を見かける様になりました。今まで浜松は、なぜか大きな災害には見舞われていない様に思います (台風など避けているようにおもえるのです)。でもこれから先はどうなるかわかりません。十分注意していきたいと思います。

最後に、皆さんも熱中症にかからない様に十分水分補給をして体調管理に気を付けて下さい。自分の体調は、自分しかわからないので。

## タイぶらり鉄道の旅

### 仏教に根付いた人々の生活に触れる旅(その2)

BDC 市川 昭二



#### VOL-3

ayutaya - sukhoyhai

アユタヤ - スコータイ - ラムパーン -  
チェンマイ



アユタヤ日本人町記念碑



山田長政記念館

午後からアユタヤの日本人町に行く、当時のアユタヤはタイ内陸からの物流とタイ湾からの交易の地で多くの外国人町ができ、日本人町にも日本人の商人、キリシタン、大阪城洛後の浪人など1500人ほどの人が生活をしていたとの事。その中心人物が山田長政。東南アジアを股にかける貿易商人として、又日本人の義勇隊を結成しタイの内乱や外征に参戦し国王から最高の位を賜っていたとのこと。それから400年、現在タイには多くの日本企業が生産拠点を置き活動。山田長政が生きていれば何を思うだろう……。

アユタヤからスコータイ遺跡のあるピッサヌロークに向かう。タイは大農業国を痛感。列車は行けども行けども見渡す限りの大平原の田園風景。現在インドネシアはタイから米を輸入しているがこの田園風景を見ていると納得。4時間の電車の旅やっとピッサヌローク駅に到着。ピッサヌロークはタイでも美人の町だそうだ……。

翌日、ピッサヌロークからローカルバスに1時間乗り世界遺産スコータイに移動。スコータイは13世紀にタイ族による最初の王朝が築かれた町。スコータイ遺跡は規模から言ってもアユタヤとはけた違いの大きさ。当時の栄華が忍ばれます。5時間ほどの電車の旅でラムパーンに向かいます。スコータイからラムパーンは今までの田園風景とは違って行けども行けども山の中を北へ。何もない静かな街で、一泊し目的地チェンマイへ。

チェンマイはランナー王国の首都がおかれた地、バンコクに次ぐタイの二番目に大きな都市でタイ芸術の拠点の町。現在も旧市街は堀に囲まれた城壁が残り城壁内には多くの寺院があります。5年ほど前に訪れた時もチャオプラヤ川の支流ピン川のほとりのC E D I ホテルに宿泊しのんびりしました。翌日市内の寺院を見学。ワット・プラート・ドイ・ステーブ寺院は、山の中にありチェンマイでも大きな寺院。タイのどの地に行っても感ずるのは多くのタイの人たちが生活に根付いた仏教を感じました。それも何百年と……。その後、山岳民族の村へ





スコータイ遺跡



チェンマイ寺院ワット・プラート・ドイ・ステーブ



モン族の子供たち

大都市チェンマイから車でわずか一時間、観光化されたとは言え今も当時の生活をしているモン族の人たち。タイの経済発展をどう考えているのだろうとふと思って山を下りました。翌日、今回の旅の目的でもあった寺院の壁に招かれているランナー絵画を見にチェンマイの女性が案内してくれダラビロム寺院に行きました。チェンマイの女性に私が建築家でランナー絵画をぜひ見たいと話したところ、チェンマイの建築家がこの寺院を紹介してくれました。全壁面に書かれた色彩豊かな絵画に目を奪われてしまいました。今まで見てきた多くの寺院とは違い格式も上位だろうし、デザインもとても気に入った寺院でした。絵画の色ずかいのすばらしさ、構図の良さにも感心しました。浮世絵にもゴッホの絵画、ゴーギャンの絵画にも通じるところがあるかなー。決して格調、威厳を表した絵画ではなく庶民に根ざした楽しい絵画です。楽しくなりますね。



ダラビロム寺院

#### VOL-4 旅の終わりに

タイのバンコク中央駅からチェンマイまで800Kmの鉄道の旅を終え感じたことは、タイの人たちは想像以上に生活に仏教が根ざし繁栄をしていました。何百年も前の仏教遺跡も心の支えとして尊厳を持って守っていることを感じ、寺院、絵画とも権力者の象徴のものではなく、庶民のものだと感じました。ランナー絵画も優しさがあふれていました。楽しい旅でした。



## 北陸支所便り(富山・石川・福井)

## 就業体験

北陸副支所長

高島 義昭

名古屋市立工芸高等学校

建築システム科 2年 根岸 竜也

北陸部会として長年活動していただいた元役員、宮西副支部会長、部会の皆さんのおかげで、27年度より新たに北陸支所として活動することになりました。

## - 支所活動報告 -

26年度より引き続き27年度建築積算士二次試験対策講習会を年末より3回開催しました。28年度は北陸地域での啓蒙活動を積極的に行っていきたいと思い、地域役員の仲間と一緒に企画を練りました。

①積算講習会の通年開催(年4回程度)

②北陸地域での積算士の仲間を増やす

特に活動してくださる若い人の発掘!

③通年の懇親会の門戸を広げ分野の違う人にも参加をお願いする

今後の予定として金沢で第1回目の講習会を行うことになりました。7月30日に近江町交流プラザにおいて「初めての建築積算」集中講座を開催しました。支部事務局のアドバイスを受け、国土交通省、石川県、石川建築士会の後援をいただき6月末より定員20名の予定で募集を始めたところ7月初めに定員オーバーとなり、その反響の大きさに驚いています。

講習会では支部講習委員の山田講師、伊藤講師を招き「建築積算」を使用して講座を開きました。また講習会後にアンケートをとりニーズを把握し今後継続して講座を開催できるように努力していきたいと思っています。

また前年と同じく建築積算士二次試験対策講習会も引き続き開催していきたいと考えております。

私はこの就業体験を通して、株式会社硯谷建築積算事務所に3日間お世話になりました。

まず私は、この就業体験より前は積算事務所という所は固い雰囲気の家社だとおもっていましたが、この3日間でそれは大きく変わりました。特に、「積算は気難しい人がやっている」というイメージがあったのですが、実際はその真逆でとてもきさくでフレンドリーな方々だったということで驚きました。

そして就業体験1日目、躯体の図面から拾いをしていくという仕事を体験しました。最初は、学校の座学で多少やっていたこともあり、スムーズにできていましたが進めていくにつれて鉄筋などのまだわからないものをやりだすと、まったくわからずにおどおどしてしまったりしてしまいました。また、積算についての本を見せてもらい、積算ではひとつの拾いのミスがとても大きな損失につながるということを知り、繊細な職業であるということを知りました。

2日目、前日の拾いを続け、全て拾い終わったあとに、Excelに書き写すということを行いました。全て拾い終わったときにはとても達成感があったことをおぼえています。また、Excelに書き写すときはマクロを使い、数字を入力するだけで自動で計算がされたときには、スピードも速く入力を間違えなければミスもないので前日にやった手作業と見比べ、大きな違いを感じました。

最終日には、別の図面の拾いをやりました。2日間やってきたことをしっかりと生かし、スムーズにできたと思っています。また、職場の方々からさまざまなことを聞けて、将来についてよく考えることができました。

最後に、株式会社硯谷建築積算事務所のみなさんは、とても優しく面白い方ばかりで楽しく貴重な3日間を過ごさせていただきました。大切な時間を割いていただきありがとうございます。

## 積算業務に携わって



株式会社アイピーエス  
積算部 折原 香奈子

私が積算の仕事をしてから2年が経ちました。積算については、弊社のインターンシップに参加する機会があり、授業でも積算の勉強をしたこともあって、仕事内容も多少は把握していると思っていました。しかし実務に入った途端、自分の知識不足・理解力不足を痛感しました。

入社1年目は、とにかく覚えることでいっぱい、自習ノートや独自の資料を作成しながら、いかにこの1年を有意義に使うかと試行錯誤の日々でした。いろんなことを上司や先輩にお聞きして、この仕事ならではのコミュニケーションの大切さを実感しました。また拾いでは、様々な用途の部屋を拾いました。日常生活で、部屋の納まり等あまり気に留めることは無かったのですが、図面を見ることや拾いを重ねることで納まりも少しずつ理解ができてきました。出かけた時にもいろいろな建物を見るようにして、拾いの時に少しでも役に立てるよう自分なりに努力しました。

入社2年目からは、積算の業務内容をしっかりと把握した上で拾いを行なっています。自分の担当する業務は内装関連で、最近は大規模物件のまとめ役も任せられるようになりました。最初の頃は、不安でどうしていいかわからないことばかりで自信がありませんでしたが、今ではいくつか内装のまとめをやらせていただいて、多少の不安はありますが、自信を持って取り組めるようになりました。ただ自分の短所としては、報告・連絡・相談を時々忘れてしまう事があるので、コミュニケーション第一で仕事をしていきたいと思っています。

そんな私も積算を始めて今年で3年目になり

ます。まだまだミスも多く、その度に上司や先輩に迷惑をお掛けしてしまい、自分の不甲斐なさに落ち込む時があります。ある時、そのような経験を次に生かせるようにと上司から助言を頂き、それから物事を前向きにとらえられるようになりました。また、最近では自分が携わった物件が無事に終わると、安心感と達成感を感じられるようになりました。ほんとに日々成長できていることが実感できるので、私はこの仕事に凄くやりがいを感じています。常に新しい情報の中、覚えることがいっぱいあり、最初の頃は大変でしたが、今は学んだことが結構自分の中で理解できるようになり、覚えることが少し楽しくなりました。

今後の目標については、一人前の積算士になることです。その目標に向けては、時間もかかっている人にご迷惑をお掛けするとは思いますが、その分プロ意識を持って仕事に取り組んでいきたいと思っています。そして積算業務に携わってよかったと思えるように、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

また積算の仕事というのは、建設業界の中でもまだまだ認知度は低いと思われます。デスクワークが中心ですが、その分工法や工程、専門用語などの知識は十分にあると思っています。専門的な仕事だと思えますが、短期間で多くの物件に携わることが出来るのは、この仕事の良いところでもあり醍醐味ではないでしょうか。大変なところもありますがそれ以上のやりがいを感じられます。昔と比べて今は状況が異なりますが、時代に応じたやり方で日々変化をしていると思っています。自分もいつもとは違った目線で仕事をしてみたいし新たな考えや提案が出来るようになりたいです。

そしてもっと多くの人に積算の事を知ってもらい、興味を持ってもらい、建設業界全体が賑わう日が来ればいいなと思っています。





# とある会社案内

大日本土木(株)

積算グループ 加藤 一也

平成 27 年 6 月 22 日とある会社は開所した。東日本大震災の影響で外壁(外部避難階段)に損傷(クラック)が発生した現実を受け入れ昭和 19 年に会社を設立してから 70 年の節目に岐阜本店新社屋を建設する方向付けが決まり平成 25 年から次に掲げるテーマを基に設計が Kick off された。

## 【コンセプト】

### 1、耐震安全性

耐震については新潟県中越沖地震、東日本大震災が発生した事を受けて、今後の南海トラフ巨大地震に備えて考えたもので検討した。

CFT 造(角型鋼管にコンクリートを充填した柱に鉄骨造梁等を組み合わせた構造)を採用し、耐震強度は建築基準法による最低基準の 1.5 倍確保。

### 2、洪水対策

昭和 51 年 9 月 21 日の台風 17 号接近による豪雨災害を教訓に、主要設備を現状地盤から上に 1.5 m 以上上げて設置し 1.0 m 程度の湧水でも建物機能が止まらないよう配置する。

### 3、環境負荷低減

BCP(事業継続計画)

災害時にいち早く建物機能を復旧させ事業を再開し地域支援活動をする。

### 4、CASBEE 最高ランク【S】の認証取得

岐阜県初 S ランク ZEB(ゼロエネルギービル)を目指す。

## 【建物のポイント】

### 1、ダブルスキン構造

ガラス窓を 2 重構造にし、中間空気層(キャビティ)を設置した環境配慮型外装システムの導入をする。

### 2、屋上緑化、遮熱舗装

ヒートアイランド現象(郊外に比べ、都市部ほど気温が高くなる現象、猛暑日は 35 度以上になる)の抑制。駐車場の舗装表面にパーフェクトールを採用する。

### 3、アンダーフロアー空調システム

事務所内は上下温度差により不快な気流を感じる事が無い環境の実現をする。

### 4、備蓄庫

100 人 3 日分の非常食、緊急資材を 2 階に整備。



住み心地は、オアスが広くなり空調機の異音は無く、足元からソフトな冷暖房が送風されるので快適です。まだまだ紹介したいポイントでの良し悪しがいくつかありますが this story is to be concluded !



↑地元新聞に掲載された記事

## 東京から その12

支部会員 西田 彰

以前、その9で紹介しました「思い出横丁」です。「思い出横丁」は、新宿駅西口のガード脇に位置し、焼鳥屋の密集地帯です。戦後の闇市がはじまりのようです。よしず張りの屋台で食品や古本を売っていましたが火事で全焼・・・その跡に進駐軍の統制品ではない「牛や豚のモツ」を焼いて売りはじめたのが今日に至っているようです。私の知る40年ほど昔は「ごきぶり横丁」「しょんべん横丁」などと言っていました。

新宿駅から西口のガードまで、JRの線路に沿って100m×40mほどの範囲にあります。1m足らずの通路が十文字に突っ切り、50m×20mの4ブロックに別れています。駅前の大通側は、全国チェーンの飲食店や安売りチケットの店です。毎日が閉店セールの商品1000円の時計屋もありました。

焼鳥屋は、JRの線路側と中央の通りにあり、特に中央の通りは、通路の両側に狭い間口の店がぎっしりと並んでいます。焼鳥屋の長屋といった感じです。

新宿ウォーカーなる情報誌で紹介されたのをきっかけに、焼鳥屋全店(寿司・中華・ゲテモノ料理・洋酒・焼肉は除き、串焼きとモツの煮込みのある店37店舗)を食べ比べてみようかと心と財布に誓い、半年足らずで全店を制覇しました。

線路側は店が大きくメニューも豊富で、焼鳥屋というよりは居酒屋といった感じです。10軒あります。どこもレシートが出るので明朗会計、安心して飲めます。

「思い出横丁」の醍醐味は、中央の通りにあります。どこも間口が狭くて奥に細長い店なので、座席の後ろを通るのが窮屈・・・壁に背を付けてカニの横這いです。ほとんどの店の入り口は、戸がありません。閉めるとお客の座る場所が少なくなるので、表の通路まで長いすを並べて客席の確保をしています。

基本的にはレシートは出ません。催促しても絶対出ません。レジを置く場所が無いのです。

中央通27店舗中、線路側同等の味と料金の良心的な店が8軒。何とか許せる店が8軒。あとの11軒は二度と行きたくない店です。そこが面白いという方々もいらっしやいます。

座ると、おしぼりと「お通し」なるものが出てきます。おしぼりは無くても「お通し」だけは強制的に出てきます。ちなみに関西では「突き出し」と言います。この値段が良くわかりません。メニューには「お通し」の料金は書いてありません。300円～500円以内と思われそうですが、後の勘定から推測をするよりスベはありません。お酒の値段も店によって大きく違います。2合徳利で600円のところがあれば1200円のところもあります。そのお酒の量もまちまちです。

この中央通の店では、何軒かが協力し合ってメニューを提供しているようです。いわゆるセミセントラルキッチン方式です。ですから、お店が違っても同じものが出てきます。どうやら中国系の関連店舗が中心になって行っているようです。モツの煮込が裏口から運ばれてきたり、串焼きが向いの店から届いたりします。

珍しいお店を紹介します。焼鳥屋ではありませんが、「かぶと」という鰻の串焼屋です。通路が交わる一角にあります。メニューは「鰻の各部位の串焼き5種」と「おしんこ」のみです。ここは「一通り」というコースがあり、「えり」「ひれ」「きも」「れば」「蒲焼(身)」の、5種7串が出てきます。1610円です。東京では珍しく、三重県四日市の金宮焼酎が置いてあります。

「思い出横丁」は、極めて奥深いところですが、一度自分の足で飲み歩いてみてください。さっと飲んで3000円前後です。ぼったくりはありませんから安心してお越しください。

## 積和会ゴルフコンペのご案内

拝啓 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
 積和会ゴルフコンペを下記のように開催致します。  
 公私共ご多忙のことと存じますが、皆様奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

## 記

日 時 平成28年 9月24日 (土)  
 場 所 トーシゴルフクラブ セントラルコース (旧富加CC)  
 岐阜県加茂郡富加町大平賀 950  
 TEL 0574-54-1002  
 集合時間 8時00分 スタート時間 8時42分  
 会 費 18,000円位 (個人精算)  
 (プレー代・昼食代・パーティー代・賞品代等含む)+税金  
 人 数 12名 (3組)

お忙しいところ申し訳ありませんが、参加の申込みは8月19日までにご連絡をお願い申し上げます。

以上

(公社) 日本建築積算協会東海北陸支部  
 積和会 幹事 林 進  
 名古屋市中区栄四丁目3番26号 昭和ビル2階  
 TEL (052) 264-0661  
 FAX (052) 264-0662  
 メール [touaihokuriku@bsij.or.jp](mailto:touaihokuriku@bsij.or.jp)

積和会ゴルフコンペの参加を申し込みます。

氏名 \_\_\_\_\_ 最近のスコア \_\_\_\_\_ ~

会社名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_



## 賛助会員名簿

東海北陸支部

会社名	住所	電話	ホームページ
TOMOデータサービス㈱	大阪市北区天神橋 7-5-23	06-6351-8452	<a href="http://www.tomodata.co.jp/">http://www.tomodata.co.jp/</a>
㈱伊藤建築設計事務所	名古屋市中区丸の内 1-15-15	052-222-8611	<a href="http://www.ito-aei.co.jp/">http://www.ito-aei.co.jp/</a>
㈱キング鈴木商会	名古屋市中村区野田町字中深 18-3	052-412-4112	<a href="http://www.kingsuzui.co.jp/">http://www.kingsuzui.co.jp/</a>
㈱末永製作所	岐阜県揖斐郡揖斐川町房島 1822-3	0585-22-0778	<a href="http://www.suenaga-ss.co.jp/">http://www.suenaga-ss.co.jp/</a>
協栄産業㈱ 建設ソリューション事業部	東京都大田区平和島 6-1-1 TRC マラックスビル	03-3767-2345	<a href="https://www.kyoei.co.jp/fks/">https://www.kyoei.co.jp/fks/</a>
㈱建築設計センター	名古屋市中区名駅 2-23-14 VIA 141-211 号	052-581-8971	<a href="http://www.kscenter.jp/">http://www.kscenter.jp/</a>
全国建設産業教育訓練協会 職業訓練法人 教育訓練課	富士宮市根原 492-8	0544-52-0968	<a href="http://www.fuji-kkc.ac.jp/">http://www.fuji-kkc.ac.jp/</a>
株式会社 桜屋	名古屋市中区大須 1-2-14	052-221-7481	

## 建築積算士補認定校

東海北陸支部

校名	学部・学科	所在地	ホームページ
学校法人 愛知産業大学	造形学部 建築学科	岡崎市岡町原山 12-5	<a href="http://asu-g.net/univ/">http://asu-g.net/univ/</a>
椚山女学園大学	生活化学部 生活環境デザイン学科	名古屋市千種区星が丘元町 71-3	<a href="http://www.sugiyama-u.ac.jp/">http://www.sugiyama-u.ac.jp/</a>
学校法人電波学園 東海工業専門学校 熱田校	建築科	名古屋市熱田区花表町 19-14	<a href="http://tpchs.denpa.jp/">http://tpchs.denpa.jp/</a>
学校法人電波学園 東海工業専門学校 金山校	建築科	名古屋市中区金山二丁目 7-19	<a href="http://www.tpc.ac.jp/">http://www.tpc.ac.jp/</a>
岐阜県立国際たくみアカデミー 職業能力開発短期大学校	建築科	美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3545-3	<a href="http://www.takumi.ac.jp/">http://www.takumi.ac.jp/</a>
愛知県立碧南工業高等学校	建築科	碧南市丸山町三丁目 10	<a href="http://www.hekinan-th.aichi-c.ed.jp/">http://www.hekinan-th.aichi-c.ed.jp/</a>
名古屋市立工芸高等学校	建築システム科	名古屋市東区芳野 2-7-51	<a href="http://www.kogei-th.nagoya-c.ed.jp/">http://www.kogei-th.nagoya-c.ed.jp/</a>
静岡県立浜松工業高等学校	建築科	浜松市北区初生町 1150	<a href="http://www.hamako-ths.ed.jp/">http://www.hamako-ths.ed.jp/</a>
静岡県立島田工業高等学校	建築科	島田市阿知ヶ谷 201	<a href="http://www.edu.pref.shizuoka.jp/shimada-th/home.nsf/">http://www.edu.pref.shizuoka.jp/shimada-th/home.nsf/</a>



# 暑中お見舞い申し上げます



公益社団法人  
日本建築積算協会 東海北陸支部

本部理事  
支部長 小野 徹郎

事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル2階  
☎ (052)264-0661 FAX (052)264-0662  
E-mail toukaihokuriku@bsij.or.jp  
URL <http://bsi-th.052e.com/>



代表取締役

内田 宏康

株式会社 アイピーエス

本社 〒435-0036 静岡県浜松市南区渡瀬町1000の3 TEL.053-461-8866 FAX.053-461-8854  
東京営業所 〒133-0056 東京都江戸川区南小岩5-6-14 TEL.03-5694-0636 FAX.03-5694-2415  
携帯 TEL.090-7956-5813 E-mail magari@ips-r.co.jp



株式会社 浦野設計  
URANO ARCHITECTS & ENGINEERS



代表取締役社長

浦野 廣高

技術士(建設部門)

名古屋本社 〒452-0815 名古屋市中区八幡町90番地  
TEL.052-503-1211 FAX.052-505-2712  
URL <http://www.urano-s.co.jp/>  
E-mail:h-urano@urano-s.co.jp  
東京本社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-12  
TEL.03-3811-9128 FAX.03-3811-9582

再生紙使用



建築・積算・見積  
株式会社 エスム積算  
(社)日本建築積算協会会員

代表取締役 杉山 祐紀

本社 〒503-0944  
岐阜県大垣市横曽根4丁目13番地  
TEL.(0584)89-2550・FAX(0584)89-7841  
E-mail y\_sugiyama@lily.sannet.ne.jp  
東京事務所 〒105-0014  
東京都港区芝1丁目13番16号・NBC芝橋ビル4階  
TEL(03)3452-7164



Enishi C.M Office

えにし  
株式会社 縁  
一級建築士事務所

名古屋事務所 所長

古川 元

FURUKAWA GEN  
積算士

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番22号 名古屋センタービル別館  
TEL 052-218-2062 FAX 052-218-2063  
携帯 080-8370-6474  
E-mail:g-furukawa@enishi-cm.co.jp  
URL : <http://www.enishi-cm.co.jp/>



創業68周年

川辺建設株式会社

川辺一級建築士事務所

本社 名古屋市北区清水二丁目4番10号(川辺ビル)  
〒462-0844 TEL<052>931-0181  
FAX<052>931-0187

e-mail kawabe-k@gld.mmtr.or.jp  
URL <http://www.gld.mmtr.or.jp/~kawabe-k>

代表取締役社長

川辺 清次

一級建築士、設備設計一級建築士  
一級建築施工管理技術士、宅建取引主任

古紙100%再生紙



国豊積算株式会社

専務取締役 箱崎一夫

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田3-14-24 国豊ビル  
TEL 052-332-0280 FAX 052-332-0945  
支所：東京・大阪・福岡・札幌  
URL <http://www.kunitoyo-sekisan.com>

株式会社 利谷建築積算事務所

代表取締役 会長 とき 砥 谷 智 彦  
代表取締役 社長 砥 谷 将 紀

名古屋本社 〒466-0841 名古屋市中区広路本町6-11-2  
TEL (052) 859-0686  
FAX (052) 859-0687  
静岡事務所 〒413-0102 静岡県熱海市下多賀45-5  
TEL (0557) 68-5842  
FAX (0557) 68-5844



# 暑中お見舞い申し上げます



## 株式会社 中野積算

名古屋支社

支社長 **位田 勝彦**

KATSUHIKO INDEN

建築コスト管理士 公益社団法人 日本建築積算協会会員

名古屋 〒450-0002 名古屋市中村区名駅五丁目 29-10 錦通KDt\*  
支社 TEL 052(856)6961 FAX 052(856)6960  
E-mail : k-inden@nakano-sekisan.co.jp  
本社 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 5-13-7 TEL 03(3392)6121  
支社 大阪・名古屋・仙台・札幌・新潟

## 株式会社 林積算

代表取締役 **林 進**

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目26番39号 GS栄ビル6階  
TEL 052-262-3781  
FAX 052-262-3783  
E-mail susumu.hayashi@hayashi-sekisan.co.jp



コストエンジニアリング&コンサルタント

## 株式会社 二葉積算

名古屋支社

取締役支社長

**中川 英人**

NAKAGAWA HIDETO 建築積算士・建築コスト管理士

〒460-0003  
愛知県名古屋市中区錦 2-17-30(河越ビル)  
TEL 052-231-8336(代表) FAX 052-231-6669  
E-mail nakagawa@futaba-sekisan.co.jp  
URL <http://www.futaba-sekisan.co.jp>  
本社/東京 支社/東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌



## 株式会社 棟 MUNE 建築企画

代表取締役 **鳥居 哲夫**

Tetsuo Torii

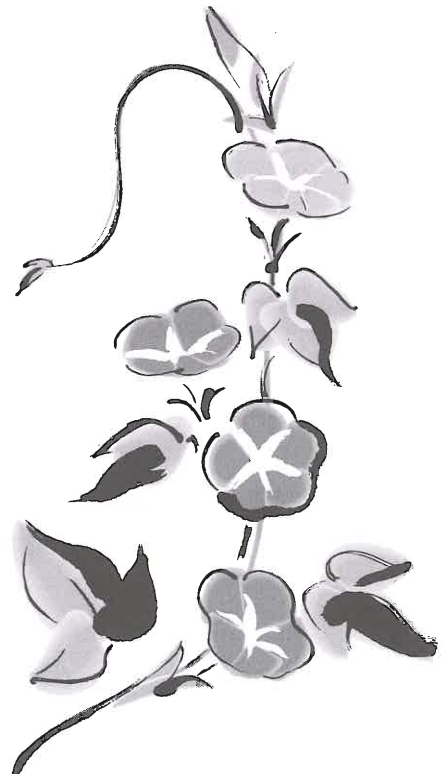
〒460-0008 名古屋市中区栄2-5-13 アイ・エスビル2階  
TEL : 052-602-9525 (代) FAX : 052-602-9526  
E-mail : aomunecp@mvg.biglobe.ne.jp (代)  
tetsuo.torii@mune-kenchiku.co.jp  
URL : <http://www.mune-kenchiku.co.jp>

## 株式会社 伊藤建築設計事務所

代表取締役社長 **小田 義彦**

常務取締役 **渡邊 國雄**

本社・名古屋事務所 名古屋市中区丸の内1-15-15 (桜通ビル)  
東京事務所 東京都千代田区外神田3-5-12 (聖公会神田ビル)  
<http://www.ito-aei.co.jp>







# 暑中お見舞い申し上げます



<p>BIM対応 建築積算システム</p> <p><b>FKS</b></p>	<p>次世代見積書作成システム</p> <p>KYOEI <b>COMPASS</b> Second Stage</p>
<p>マンション大規模修繕・改修専用 リニューアル用積算ソフト</p> <p><b>RSS</b></p>	<p>国土交通省ガイドライン準拠 長期修繕計画表作成ソフト</p> <p><b>KLC</b></p>

**協栄産業株式会社** 関西ICT事業部 関西営業課  
〒553-0003 大阪市福島区福島3-14-24 阪神ダイヤビルディング  
【TEL】06-6451-9781  
【FAX】06-6451-9810  
【URL】http://www.kyoei.co.jp/fks

ISO9001 20001686QM08  
ISO14001 20001674UM  
ISO27001 20001686ISM5

**TDS**

**TOMOデータサービス株式会社**

代表取締役  
**今岡朝和**

本社 〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目5-23 渋谷ビル  
TEL (06)6351-8452 FAX (06)6351-8925  
E-mail : imaoka@tomodata.co.jp  
http://www.tomodata.co.jp

東京事務所 〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7 龍田ビル  
TEL (03)5816-7080 FAX (03)5816-7081

# 北陸支所会員から 暑中お見舞い申し上げます

地区	会社名	役職	氏名	TEL
富山地区	(株)小倉建築設計事務所	代表取締役所長	小倉 修	0765-54-1616
	(株)押田建築設計事務所	取締役設計室長	堀田 富士雄	076-492-1225
	(株)鈴木一級建築士事務所	取締役設計室長	鈴木 保二	076-421-9118
	(株)三四五建築研究所	常務取締役	諏訪 淳	076-433-0345
	明峰積算事務所	代表	宮西 繁	076-425-7330
	(有)富山積算センター	代表取締役	笠谷 正	0766-22-3366
石川地区	(有)高島建築積算事務所	代表取締役	高島 義昭	0762-33-1330
			三原田 辰男	076-425-7330
	(有)クボタ積算室	代表取締役	窪田 和則	076-239-3471
	大谷建築積算事務所	代表	大谷 政信	076-225-3927
	RSアーキー一級建築士事務所	代表取締役	四辻 靖信	076-248-8123
	ヤマニシ建積プランニング	代表	山西 栄一	0761-44-2844
福井地区	(一財)福井県建築住宅センター	構造判定課主任	松平 久芳	0776-29-2330
	積算川畑 フジ建築設備	代表	川畑 隆夫	0776-25-1067

# 建設コストアプリケーションの協栄産業

建築

積算

見積

BIM

設備

公共事業

あなたの業務にあったアプリケーションをご提案します!

建築 積算 RC数量積算システム

BIM対応

**FKS RC**

伏図データから3次元へ自動展開  
複雑な建物形状にも柔軟に対応



3Dモード

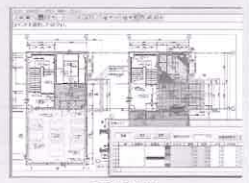
- 3Dモードにより建具や増打、部位の高低差を視覚的に確認し、修正も行えます
- セットバックやデッキ、壁式構造にも対応、鉄筋の定尺集計も可能
- 根切図を自動で作成し、土工・地業数量を算出、杭工事も対応

建築 積算 仕上数量積算システム

BIM対応

**FKS FN**

PDFの図面から部屋形状を作成  
長さ・面積・箇所を簡単計測



PDF積算

- 部屋で拾った材料は部位別（一次集計）、科目別（二次集計）に自動集計
- 設計変更に対応している為、変更後の数量差分もすぐに印刷可能
- 新築はもちろん、改修工事や概算にも利用できます

建築 見積 見積書作成システム

**KYOEI COMPASS** *Second stage*

単価自動値入や下見積（業者見積比較）機能を搭載！  
Excel感覚ですぐに使えます

- 数量、単価の割掛け機能や、見積金額の総額を固定した逆シミュレーション機能で、コスト調整を容易に実現
- 複数棟の見積書も一括値入機能で早く、ミス無く対応できます
- Excelデータの入出力機能も充実

設備 見積 設備見積書作成システム

**K-ESCORT** *Second stage*

総合建設業様向けに新たに開発！  
建設会社の視点に立った便利な機能を搭載！

- 各種資材分類別に数量・金額によるシミュレーションが行えます
- 単価や材料マスタは、支店毎/世代毎に管理され、複数保持が可能
- 工費/継手・付属品類/消耗品類などの設備一式物を、計算処理によって自動発生

設備 積算 機械設備、電気設備対応

設備積算システム  
みつもりくん PRO-SecondStage

PDF図面に最適なエンジンを搭載！  
拾出し作業がサクサク・軽快！



- ファイル容量の大きなPDF図面でも高速表示  
画面に何枚も同時表示可能で効率アップ
- 流体と管種を結び付け、流体指定で材料が決まる  
土工事は埋設施工を選んで、掘削深さを入れるだけの簡単操作

公共工事 積算 建築、機械設備、電気設備対応

公共営繕工事専用積算システム  
みつもりくん ie

公共工事の入札における予定価格の  
事後公表の対応はお済みですか?!



- 公示用設計書（PDF、Excel等）の取り込み機能で  
工事内訳書を別紙明細まで一気に変換!
- 各入札エリアに合わせた複合単価を作成する機能を搭載  
ボタン1つで資材へ自動値入が可能

現場検査 建築、機械設備、電気設備対応

タブレット端末を利用した現場検査ツール

タブレット端末に取り込まれた図面を基に  
現場の検査業務を支援します!



- 現場での仕上、鉄筋、設備等の検査業務に利用可能
- 重い図面を持ち運ぶ必要なし  
紙の検査用紙記入と同じような感覚で、タブレットに入力が可能
- 現場での検査後、各協力会社別に振り分けていた帳票が、  
管理用パソコンで簡単印刷（PDF出力）

積算といえば協栄産業におまかせください!  
<http://www.kyoei.co.jp/fks>

インターネット

積算 FKS

検索

クリック!

「積算 FKS」で検索してください

**KYOEI 協栄産業株式会社** 関西ICT事業部 関西営業課  
Email fks@kyoei.co.jp URL <http://www.kyoei.co.jp/fks>

【東京】〒143-6565 東京都大田区平和島 6-1-1 TRC アネックスビル  
TEL 03-3767-2312 FAX 03-3767-2318  
【大阪】〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 3-14-24 阪神ダイヤビルディング  
TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810



改訂5版

# 鉄骨の積算入門

◎著/はまだ かんじ・松本 伊三男

定価 本体5,500円(税別)

鉄骨積算の初心者はもちろん、実務者にも必要不可欠な資料や事例  
(モデル建物の計算例と解説)などを掲載!

「建築数量積算基準」の鉄骨について解説し、鉄骨積算用語の解説を新たに掲載!

平成23年版

## 建築数量積算基準・ 同解説

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所 (公社)日本建築積算協会  
◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所  
定価 本体4,000円(税別)

改定された「JASS5」と整合性を図り、  
積算関係者から寄せられたご意見等を参考に  
解説部分の表現の統一、図表等の修正などを加えた最新版です。

平成25年版

## 公共建築工事 積算基準

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部  
◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所  
定価 本体8,286円(税別)

標準単価積算基準の改定、  
参考歩掛りの改定並びに最新通達も収録!  
公共積算関係者必携の書!

平成25年版

## 建築工事内訳書 標準書式・同解説

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所  
(公社)日本建築積算協会  
◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所  
定価 本体4,600円(税別)

公共建築工事標準仕様書や  
JIS規格等との整合性も見直して解説!

平成24年版

## 公共建築工事内訳書 標準書式(設備工事編)・ 同解説

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部  
◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所  
定価 本体4,600円(税別)

平成24年3月に改定された「公共建築工事内訳書  
標準書式(設備工事編)」との整合性を図り、  
記載内容等の見直しを行った最新の解説書!

 株式会社 大成出版社

<http://www.taisei-shuppan.co.jp/>

TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888  
〒154-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11



# 情報化社会のエキスパート

## エクセランズな印刷は...

### 自費出版のお手伝い

俳句集や詩集、自叙伝、社史、小説や写真集、予算に合わせてご提案をさせていただきます。

### ホームページ作成

ホームページ更新されてますか？  
簡単更新ホームページや通販サイトの構築ご相談下さい。

### 写真撮影承ります

デジタルにてカタログ商品撮影、建物撮影、メニュー撮影、スタジオ撮影など承ります。

### 動画撮影・編集

PR用のDVDやwebムービー、プレゼン資料から結婚式ムービー、サブライズムービー作成など

- ◆小ロットはオンデマンドプリントがお得!!
- ◆大判(B0)カラープリント・ラミネート加工
- ◆カッティングシート・垂れ幕・のぼり・看板作成

詳しくは、お気軽にお尋ね下さい。

## パソコンデータをお送り下さい！ 大量にコピーやプリントするなら 印刷した方がキレイでお得です！！

◎目安は500枚以上あれば印刷の方がお得です。

#### ●入稿方法「持込の場合」

作成データ(メディア)+プリントアウトをお持ち下さい。

●CD-ROM・コンパクトフラッシュ・スマートメディア・SDカード・PCカード・USB携帯メモリなどが入稿可能です。

#### ●入稿方法「ネット入稿の場合」

作成データ+画像データ(JPEG)をお送り下さい。

●画像変換できないソフトの場合はスナップ画像を作成します。

パソコン画面にページ全体を入れ[PrtSc]を押し、プログラム→アクセサリ→ペイントを起動します。次に編集→貼り付けをするとコピー画面が貼り付けられます。後はファイル→保存(JPEG)で完了です。

・メール入稿は [yamada@ymdp.jp](mailto:yamada@ymdp.jp) までお送り下さい。

※メールサーバー制限により3MB以上のデータは送信できない場合があります。

・大きなファイルは、ファイル転送サイト無料等をご利用下さい。

「宅ふぁいる便」 URL <http://www.filesend.to/>

「WebFile」 URL <http://www.webfile.jp/>

#### ●出力可能ソフト

- ・Microsoft Word (ワード)
- ・Microsoft Excel (エクセル)
- ・Microsoft PowerPoint (パワーポイント)
- ・Adobe Illustrator (イラストレーター)
- ・Adobe Photoshop (フォトショップ)
- ・Adobe Acrobat (アcroバット)

●その他のソフトウェア、バージョン等について、詳しくはご連絡下さい。

#### ●オプションにて各加工もいたします。

紙折り・穴あけ・ミシン・丁合・ホッチキスどめ・中綴製本・無線製本・ラミネート加工(バウチ・UVラミネート)等  
その他の加工もご相談下さい。

## 各種撮影もおまかせください

商品写真、スナップ写真、婚礼写真、建物写真、メニュー写真、web用写真などの撮影やイベント、発表会、コンサート、卒業式などのビデオ撮影も承ります。ロケ出張撮影やクレーン撮影、ドローン空撮も可能です。詳しくはお問合せください。

## 簡単更新ホームページ

ブログでは、いろいろな制約がありすぎて使いにくい。かといって本格的にHTMLやFlashで作成されたものは、なかなか自分では更新できない。でも簡単に更新ができて雰囲気のあるものを自由に作成したい…。簡単更新ホームページは、トップページはHTMLで自由に作成でき、サブメニューや内容はブログ感覚でブラウザから入力することで更新が可能です。詳しくはお問い合わせください。

- 営業目録 書籍印刷物・記念誌・会社案内・カタログ・パンフレット  
チラシ・ポスター・メニュー・新聞・伝票類・フォーム印刷  
メモ帳・手帳・名刺・封筒・はがき・DM・カード・券  
プログラム・賞状・案内状・シール・ラベル・しおり  
包装紙・ビニール袋・カレンダー・のし紙・文集製本  
CDジャケット・手さげ袋・パッケージ・マグネット  
各種紙加工(折り、穴、ミシン、断裁、丁合、製本)  
DTPデータ制作・PDFファイル作成・CD、DVD作成...他

あらゆる印刷物のデザインから印刷・製本・コンピューター関連サービスまで  
PRINTING & COMPUTER SERVICE



山田印刷所

012-012-2992

TEL.0572-68-2992 FAX.0572-68-7417  
URL <http://www.ymdp.jp/> 瑞浪市山田町510番地



モード学園  
スパイラルタワーズ



名古屋ビルヂング



手前：JR ゲートタワー  
奥：JP タワー名古屋



ミッドランドスクエア

## 編集後記

4月14日の熊本地震発生から3か月余りが経ちました。

お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

さて、今回の第65号支部報「東海北陸」は、新しい年度を迎えての総会他諸々報告・ご案内。各委員会活動への取り組みと各委員長さんの意気込み。地域の活動紹介。女性スタッフの仕事への思い。高校生のインターンシップに参加しての感想。その他、皆様からのエッセイ等々盛りだくさんご紹介しております。

お忙しい中、ご自分の時間を割いて寄稿いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

支部報がお手元に届くころにはすでに梅雨も明け、夏本番かと思えます。私事ですが、春に厄介な病気を患い、健康のありがたさをつくづく実感しているところです。どうか読者の皆様、お元気でこの夏を乗り切ってください。いや、楽しんでください。

それでは今後とも、支部報のご愛読並びにご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

広報委員	堀田 淳二	長山 充裕
	加藤 一也	桑名 利男
	後藤 学	高嶋 義昭
	都築 修	

### 支部報 『東海北陸』 No.65

発行 公益社団法人 日本建築積算協会  
東海北陸支部

名古屋市中区栄町四丁目3-26  
昭和ビル 2階

☎ (052) 264-0661(代)

FAX (052) 264-0662

URL <http://www.bsij-tokaihokuriku.com/>

発行日 2016年8月 吉日

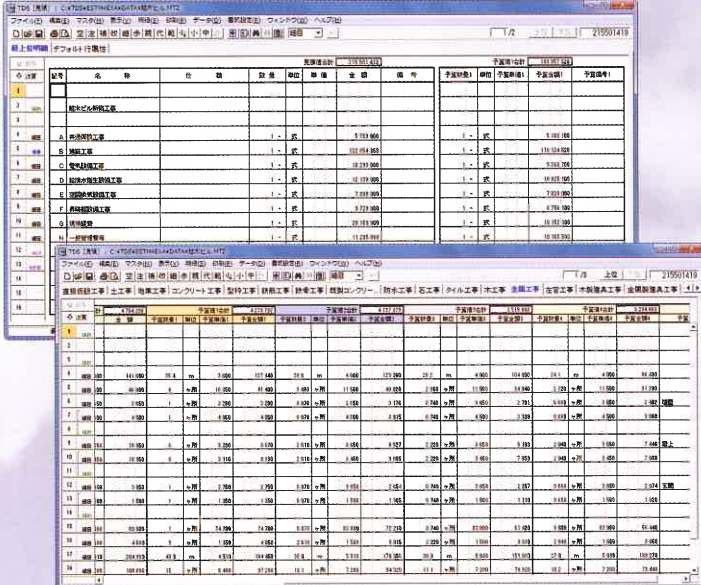


積算業務の効率化に貢献する

# TDS Application Series

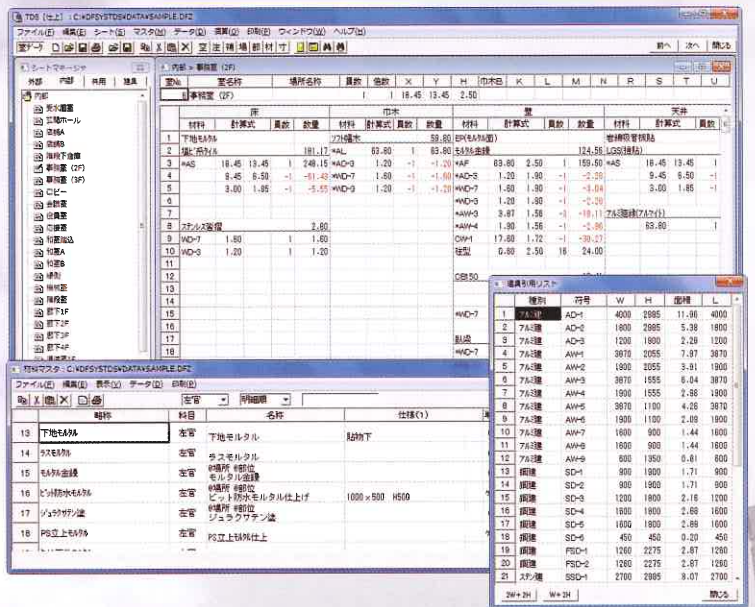
出荷本数 9000 本以上の実績！明細書作成の超決定版！

## Exa TDS [見積]



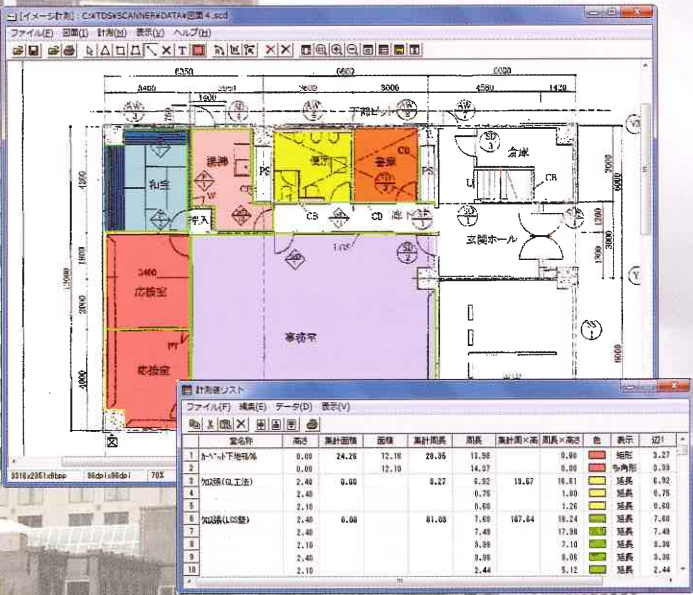
お客様の要望にお応えした、超簡単仕上拾いソフト！

## TDS [仕上]



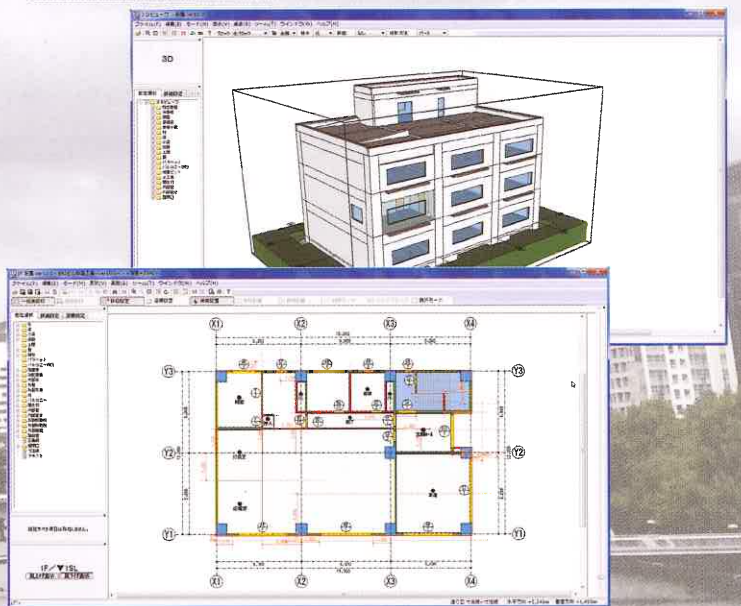
面積計算必要なし！図面計測の効率化！

## TDS [イメージ計測]



どんな建物にも対応！

## NCS/HELIOS



※NCS/HELIOS は株式会社日積の商品です。